



【表紙写真について】

## 津山市城東伝統的建造物群保存地区

津山市は、岡山県の北東部に位置する。慶長8年(1603)に美作国に封ぜられた森忠政が津山城を築き、城下町を整備した。城の周囲や城下町の周辺部に武家地、城下町の南半部を東西に通る出雲往来に沿って町人地が形成された。城の東を流れる宮川の東側にも城下町が形成され、往来に沿った町人地の北に武家地・社寺が配され、保存地区はこのうちの町人地にあたり、地区の東部には、国指定史跡箕作阮甫旧宅がある。

保存地区は、東西約1,050メートル、南北約480メートル、面積約8.1ヘクタールである。出雲往来には、道路が折れ曲がる枡形が2カ所あり、東西端と中程に閘貫(木戸)が設けられた。屋敷地は、往来に沿って間口2間から4間程度の幅で割り付けられ、大規模なものでは10間を超えるものもある。奥行きは17間程度で規格的に割り付けられ、敷地背面には背割溝が通され、現在もこの溝が残っている。

各敷地では、往来に面して主屋が建てられ、その背後

に付属屋や土蔵が建つ。江戸時代から明治に建築された2階部分が低い、つし2階建ての主屋が数多く残り、1階の屋根には本瓦を使用しており、低く重厚な軒が連なる特徴ある町並みを形成している。主屋の1階、2階ともに、窓にさまざまな意匠の出格子が使用される。2階では、虫籠窓もみられ、腰になまこ壁を使用するものや、意匠を凝らした袖壁をもつものが多い。角地では、屋根を入母屋造としたり、往来に直交する小路に面する壁面にもさまざまな意匠を凝らしており、小路の景観も特徴的である。

津山市城東伝統的建造物群保存地区は、城下町の商家町として発展した町並みで、江戸時代に形成された町割を良く残し、江戸時代の町家を主体として昭和戦前期までに建築された、出格子窓、虫籠窓、なまこ壁、袖壁などを使用し、意匠的に優れた伝統的建造物が密度高く建ち並び、城下町に形成された商家町の歴史的風致を良く伝え、我が国にとって価値が高い。



Lions Clubs  
International District 336-B

# THE LION TIMES

2021.07-2022.06

Vol.03



城東町並み(重要伝統的建造物群保存地区)  
写真提供:岡山県観光連盟

Lions Clubs  
International District 336-B

THE  
LION  
TIMES

2021.07-2022.06

Vol.03

ライオンズクラブ国際協会336-B地区  
【キャビネット事務局】

〒700-8556 岡山市北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所7F  
TEL. (086)232-7722 FAX. (086)232-1155  
E-mail info@lc336-b.org URL https://lc336-b.org

発行日/2022年(令和4年)6月30日

発行/ライオンズクラブ国際協会336-B地区

発行者/地区ガバナー 平山 智雄

編集/MC委員会(委員長:住吉 孝文)

委員/山崎 昌宏・白鳥 隆則・山浦 芳枝・佐藤 史郎・横山 順二・中山 康正・森岡 俊夫

印刷/福井印刷株式会社





ライオンズクラブ国際協会336-B地区

# 第68回 地区年次大会

2022年 4月17日[日] 津山文化センター



## 第68回 地区年次大会を終えて



地区年次大会委員長  
**土居 義幸**  
3R-1Z  
津山鶴山ライオンズクラブ

地区年次大会が一般会員諸氏の参加を得ての大会は過去2年間実施されて居らず、「ウイズコロナ」下での開催をとにかく開催が出来れば良いとの考えを念頭に於いて準備を進めて参りましたが、開催をする上にはある一定の登録者数が必要であり、それ故にスポンサークラブ10クラブの方々には全員登録のご無理を要請する中、当初よりアトラクション及び会食等はなしの考えでありました。

しかして、4月17日津山文化センターに於いて第68回地区年次大会

を無事開催する事が出来ました事は、この上ない喜びであると共に、当日盲導犬協会に対し書損等のハガキ持参のお願いを致しました所、3415枚、約17万円、そして寄付金8万円余を賜りました事はライオンズクラブの底力を感じますと共に、各クラブの善意に感謝する次第です。

最後に当日ご参加頂きました皆様方には感謝し、不行き届きの点がありました点につきましてはお詫び申し上げます。

## 年次大会前夜祭







# New District 336-B Governor's message



2021-2022年度  
336-B地区ガバナー  
LCIF地区コーディネーター

**平山 智雄**

Hirayama Tomoo

3R-1Z  
津山鶴山ライオンズクラブ

今年度第3号の地区誌にあたり、ひとことご挨拶をさせていただきます。

思えばあっという間に過ぎた3年間でした。歴代の素晴らしい元ガバナーの方々の地区に対する一生懸命の姿に、ガバナーなんて私には到底無理だと常々思っていました。頼まれたら断れない性格のせい、ついに受けてしまったのが、昨日のような感覚です。本当にあっという間の感じです。

いろいろと考え、諸先輩方から幾多のアドバイスをいただき、私なりに頑張ってきましたが、達成感も半分くらいの感じです。

こんな楽しいライオンズ生活を、もっと多くの方々と共有していきたいと常に発信してまいりましたが、共感していただいた方もだいぶ多かったとの実感があります。

しかしながら、コロナの影響とともに、事務局の移転・事務局員の任命など、困難な状況も山積していました。なんとかして、もっと明るく楽しいキャビネット会議にできなかったのかと、悔やんでおります。LCIFの成績も、可もなく不可もなく感じておりますが、大谷副エリアリーダーのご期待に充分そえなかったのは申し訳なく思っています。そうした中で、2年間開催できなかった地区年次大会を、皆様のご協力によりコロナの中で大過なく開

催できたことは、大きな成果だと思っています。残念ながら年度末に、3つのクラブの解散届がありました。近隣の地区でも、似たような状況とお聞きしています。

各クラブともに、会員増強には一生懸命努力されています。ライオンズの灯を、絶対に消してはいけないと、私だけでなくみんなが思っています。そんな中で、多くの「希望の光」もあることを、たびたび感じてまいりました。たくさん、ライオンズ活動に前向きな、そして才能に満ち溢れた楽しい会員の存在と、数は少ないけれども非常に活動的な各地のクラブの存在です。

このような素晴らしいメンバー・クラブがもっと伸びていくことを期待しています。地区全体的に、問題点の修正は進んだと考えています。次期西尾ガバナーのご活躍を祈念いたします。

最後になりましたが、渡部国際理事、大谷元ガバナー、松本元ガバナーはじめ、ご指導いただいた諸先輩、そして親身になってご協力をいただいた山田幹事、榎本カウンセラー、頑張ってくれたふたりの事務局員と、地区全ての会員のみなさまに感謝の意を申しあげ、ご挨拶といたします。

## 第一副地区ガバナー



LCIFキャンペーン100  
地区コーディネーター

**西尾 慎一**

7R-1Z  
鳥取ライオンズクラブ

光陰矢のごとしとはよく言ったもので、あっという間に過ぎ去った1年でした。

順調に行けばいよいよ次年度はガバナー就任ということで、年度当初はまだまだ1年ある、来年までしっかり平山ガバナーに教を請いながらじっくり勉強して行こうと気楽に構えていたのですが、あろうことか、次年度から世界の8会則地域同時にGAT(会員増強プログラム)の取組みがスタートするというので、9月から研修に追われ、併せて濱野GLによるガバナーエレクトセミナー、2月

予定の現地研修に替えてWEBによるバーチャルセミナー等多くの研修に撲殺され、春になってあわただしく地区目標と行動計画を国際本部に提出、止めは次年度に向けての諸準備と矢継ぎ早に多くのスケジュールをこなしたといった年でした。

いよいよ7月には地区ガバナーに就任するわけですが、次年度は会員全員が今以上にクラブを楽しく・明るく・元気よく、面白く感じるよう、そして地域と共に次ぎの時代に繋がるよう頑張りたいと考えています。

皆と共に“We Serve”

## 第二副地区ガバナー



**藤井 信英**

1R-3Z  
岡山みらいライオンズクラブ

早いもので第二副地区ガバナーに信任され1年が経ちました。今期もコロナ禍で様々な活動が中止となり、思うような活動も出来ない1年となってしまいました。ガバナー公式訪問も半分くらいのゾーンが開催されましたが半分は中止、延期となりましたが第2回目以降の諮問委員会に私なりに訪問を希望されるゾーンには率先して参加し、今後のライオンズクラブの在り方やキャビネットの改善点等も協議しながら、これからの新しい例会の在り方やクラブ運営をテーマに私の思いを伝えさせて頂き、未来を見据えたライオンズライ

フを送って頂けるようお話をさせて頂きました。

併せて一般社団法人日本ライオンズアラート委員会MD336班長、MD336アラート委員会副班長とアラート活動にも力を入れて参りました。毎年のように期の変わる前後に災害が発生し地区の体制が整って無い状態を打破する為に役員再任、留任を規約改正し即座に活動出来る組織作りに変更致しました。来期は第一副地区ガバナーとして西尾ガバナーを支え、ガバナーチームの一翼を担いより良い地区にする為に尽力する所存でございます。

時代は様々な事が変化しています。ライオンズクラブもその変化に対応しながら新しい斬新なキャビネット運営、クラブ運営をしていく事がこれからのテーマとなるでしょう。

あっという間の一年でしたが皆様方のご協力でこの役を無事終えられた事を感謝申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。



## キャビネット幹事



## 山田 隆嗣

3R-1Z  
津山楽楽ライオンズクラブ

『キャビネット幹事を務めてほしい』と平山ガバナーより依頼されたのは、第二副地区ガバナーに就任された時でしたが、即ひと言『分かりました!』と快諾しました。私がライオンズに入る以前から、私の会社の近くでもある平山歯科医院の一患者としてお世話になっており、平山ガバナーとの付き合いはかれこれ35年以上、色々な無理も聞いていただきました。

この長い付き合いの中で、平山先生からの依頼を断ったことは一度もありません。しかし、一昨年に副幹事になり、キャビネットに出てからの1年間は、無我夢中のうちに過ぎてしまいました。副幹事になって5か月を過ぎたころ、当時の前ガバナーが私の事務所にやって来て『平山第一副地区ガバナーは、次年度の予算をまだ出してこない』と、『やる気がないのか、早く予算を組んで提出しなさい。』と1時間以上も延々と非難を受けました。私の所に来る前にキャビネット会計予定者の福島氏の会社にも押しかけ、同じ話をしていたようです。なぜ次年度の予算を半年以上も前に出さないといけないのか? 予算案は、ガバナーに就任してからの第1回キャビネット会議でガバナーが提案し、承認を受けるものなのになぜ? と思いました。また、『以前の事務局長を復帰させると大変な事になる』など大変威圧的な話をし、『ライオンズ精神との大きなズレ』と感じたものでした。

その後、4月になり第4回キャビネット会議前の名誉顧問会議で予算案を示した後、突如前ガバナーが当時の事務局長二人と雇用契約を勝手に交わし、それも予算案を大幅にオーバーする金額だということが分かり、とても信じられない状況でした。

336複合の第5回ガバ協(年度最終・引継ぎ)後の懇親会にて、当時のキャビネット幹事が酒の勢いで我々にクレームをつけ、挙句の果てには、6月末日、キャビネット事務局に二日酔いで来て、当時の事務局長を罵倒し退職させました。言うならば、パワハラを行い、給与の1か月分を余分に支払い“クビ”にしました。説明を求めてもこの幹事は「何もしていない」と言うばかりでしたが、自分自身の気の向くまま、感情の赴くまま、日常茶飯事で非常識な行動をとる人間が、ライオンズマンなのでしょうか?

7月1日に平山ガバナーと事務引継ぎにキャビネット事務局を訪れた時、もうひとりの事務局長も仕事を続ける気持ちが無く、1週間の猶予を貰い『継続できるか考

えさせてください』と言われ、やむなく休暇を出しました。新年度が始まってから半年間で、私は津山とキャビネット事務局との間を60回往復しました。大変でしたが、やるしか無い!という気持ちだけでした。

第2回キャビネット会議で前年度の会計報告がなされ、部分的な承認で繰越金額を決定し新年度をスタートさせましたが、第3回、第4回の会議でも承認されず、ZCから説明と詳細な資料の提出を要求されても、のらりくらりとするばかり、説明資料の提出もありませんでした。

その結果、4月17日の第68回地区年次大会の代議員総会にて、前年度決算は否決、セカンドも出されて、第三者による特別委員会を立ち上げ、会計調査を行うことが決議されました。この代議員会の議事録は、日本ライオンズにもオセアル調整事務局にも送られています。

年間の収支報告が否決されたガバナーは、世界中どこを探しても他にはいないのではないのでしょうか? 非常に『恥ずべき行為』と思います。

昨年は、コロナ禍により各クラブにおいても例会・理事会は元より、アクティビティさえも満足に行えず、次年度への繰越金も例年になく多く引き継がれています。

しかし336-B地区での当期収支は、赤字です。いったい何に使われたのでしょうか?

前年度一年間で、事務局員が10名も入れ替わり、採用と退職を繰り返していました。ガバナーチームでの協議も相談も無く、キャビネットの重要な役割が、一貫性のない身勝手な運営で、完全に破綻していたと言っても過言ではありません。

また、あとひとつ問題が残っています。倉敷真備LCに対して全国から頂いた西日本豪雨災害での義援金・支援金の報告が、未だに実施されていません。他地区から『どうなっているのか?』との問い合わせが来ています。先月、クラブに直接問い合わせをしたところ、350万円程の事業報告はありましたが、全国からの義援金は何百万の単位ではないと思います。

全国のクラブから届いた支援金が、どの様に使われて、どの様に役立ったのか?

日本全国のクラブ・会員の方々に整然と報告をし、謝意を表すべきではないかと思います。これも早急にお願いたします。

平山ガバナーの目標のうちのひとつは、次期西尾ガバナーに対して『正常化したキャビネット事務局を引き継ぐ』という事でした。するべき事は、ほぼ成し終えた!と思います。

大変な一年でしたが、平山ガバナーを支え切って、キャビネット幹事の役目を終えます。

そして、皆様方の惜しみない努力と温かいご協力に感謝し、心から御礼申し上げます。

## キャビネット会計



## 福島 正明

3R-2Z  
落合ライオンズクラブ

平山ガバナーの依頼を受けて、初めてキャビネット会計を務めることとなりました。40年近くライオンズに席を置いていながら、キャビネットの事は殆ど知らなかったため、興味津々であり、また“大役”と言いながら、キャビネット幹事に比べると、その仕事量と責任は雲泥の差があると思い、気軽に引き受けました。

ただ、これは事務局が普通に機能していればの話でありました。平山ガバナーが、前期の間に収拾して下さった事が大きな助けとなり、上半期

の決算報告もつつがなく行うことができました。また間近かで現ガバナー、元ガバナー、次期ガバナーの言動を拝見しているうちに、成って欲しいガバナーと自分がなりたいガバナーとが混在しているのだな、と感じるところがありました。

会計の役職のみならずキャビネット役員にとって事務局との関係は大切です。ガバナーが安心して新しいアクティビティに取り組む事も行事及び会計のマネージメントも良い事務局がいればこそであります。元会計の方のアドバイスですが『アクティビティで少し足が出るのは容認していただけるが、運営費で足が出た場合はシビアだよ。』これも事務局が適正に日々の事務処理をしていてくれればこそであります。

平山ガバナーと山田幹事の大変なご努力をよそにスムーズに会計の役職を終えることをお許しいただき、次期へバトンタッチしたいと思います。

## キャビネットカウンセラー



## 榎本 明

6R-2Z  
総社雪舟ライオンズクラブ

何も分からず33年前にライオンズクラブに入会した。

年数を重ねるたびにライオンズの素晴らしさを知った。初代ガバナー原 勝巳は障害者福祉に力を注ぎ全国に献眼登録を呼びかけ登録第一号になった。そして、当時岡山県知事だったL. 三木行治は任期途中で倒れ帰らぬ人となったが彼の献眼の意志はお母様を通じて届けられ全国の献眼第一号として歴史に刻まれた。

その後の歴代ガバナーも初代原 勝巳の精神を引き継ぎ素晴らしいアクティビティを重ね、私のライオンズマンとしての誇りは揺るぎないものに

なっていた。L字のバッジをつけて会合に行く、ボランティアに参加する、楽しかった、充実していた。

ところが、近年その充実感が薄れていき、メンバー数もピーク時の半数をも下回るようになってきた。私と同じライオンズマンとしての誇りを持っていた仲間が次々と去っていったような気がする。

それでもまだ2000人以上の同志が、ライオンとしての誇りを持ち続けて私の周りにはいる。キャビネットカウンセラーという大役をお引き受けした以上、何をすべきか、もちろん今の同志の人たちと共に元の誇りあるライオンズに戻るのが役目だと思った。そんな中のコロナ禍、メンバーと顔も合わせられない、リモートで多くの会議も行われたが、もうひとつ心が伝わらない。若いメンバーが設営をしてくれて感謝感謝だったが、心残りだけが残った。

幸い、来期もう一年同じ役を仰せつかった。やり残した仕事をみんなと一緒にやり遂げ、来期こそ胸張って卒業したい。



## GMT/FWT委員会

GMTコーディネーター  
GMT委員長

小野 大作

2R-1Z  
岡山東ライオンズクラブ

平山ガバナーからご指名をいただきGMTとして一年間一生懸命職務を遂行してきました。

しかしながら、今期末には2クラブが解散、また入会者は114名近くの入会をして頂いてはいるものの、退会者がそれを上回り、最終的にはマイナス29名となってしまいました。MDのGMTチームリーダーの真鍋さんが力説しておられたのが「ニューメンバースクールをして欲しい」とのことでした。地区内でもしばらく行われていないので、今期は是非それをやろうとしていましたが、残念ながらコロナの為に中止せざる得ませんでした。しかしながら入会3年の方々にはGMT経費の中から小冊子を購入し、約400名の方々に配布をしました。この小冊子を教科書とし、是非各クラブ内で会長が、ニューメンバースクールを行っていただきたいと思っております。単一クラブが人数減により弱小化する中で中々会員数を増やしていくのは至難の業だな、とつくづく感じたのが今年一年を振り返ってみての感想です。私たちが入会した昭和の時代と、平成、そして令和と時代の変遷に連れて、こういったライオンズクラブの「意義」が変革していると思っております。

しかし、このライオンズクラブを必要としている人々もいるのも事実です。

新たにライオンズクラブに入会された方に「奉仕の精神」を享受してもらい、今後一層のライオンズムの発展に精進してもらいたいと思っております。世界にはライオンズクラブは必要とされているのです！誇りをもってライオンズ活動を行いましょ。終わりになりますが、次年度のGMTには是非ニューメンバースクールを開いてもらいたいと思っております。

FWTコーディネーター  
FWT委員長

斉藤 由香

1R-3Z  
岡山みらいライオンズクラブ

この度のFWT委員長・FWTコーディネーターの退任にあたり、一年間FWTの活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。

どのクラブもどの委員会も同じように、コロナ禍でいままでと同じような活動ができなくて、諮問委員会もできずキャビネット方針や各クラブのご意見等も取り交わすことが難しい状況の中で、普通という状態がなくなってしまい、皆様ご苦勞されておりました。

そんな中でもFWTの「ヘアードネーション」「子どもみらい古本募金」「外貨募金」を継続事業でされているクラブはもちろん、コロナ禍だからこそ新たに始めてみようとしてくださるクラブもあり、本当に感謝しております。

FWTの活動はGMT会員増強と共にあります。いま始めたことはたった一歩かもしれませんが、その活動がクラブ内そしてノンライオンに伝わっていき、ライオンズクラブを周知することができ、そして会員増強に繋がっていけばいいと願いながら活動のご協力を伝えて参りました。その願いが少しでも広がればいいと考えています。

コロナ禍だからこそできることを。各クラブのスタイルでなさってみてください。

これからのライオンズクラブが明るいものになることを心より祈っています。

## GLT委員会

GLTコーディネーター  
GLT委員長

遠藤 謙一

8R-2Z  
米子城山ライオンズクラブ

年度当初は平山ガバナー方針のもと、明るく楽しい委員会活動を行いたい、そして充実した自身の濃い研修会を開催したいと思っておりました。

今期GLT委員会が開催を予定していたことは、クラブ役員研修会、新会員研修会、そして次世代のライオンズクラブを担う次世代会員の育成も急務だと考えておりました。

しかし、会場へ多数の会員が集まった研修会はなかなか開催が難しく、やむなくリジョン毎での開催となった新会員研修会等、もどかしさと焦りの中での一年でした。

それでも、複合地区の協力を得ながら、公認ガイディング講習会、次世代リーダーシップセミナーが開催出来たことは大変嬉しく思っております。

終わりにになりましたが、336-B地区の更なる発展と各クラブの益々のご隆盛を祈念いたしまして離任のご挨拶いたします。

## GST委員会

GSTコーディネーター  
GST委員長

片岡 秀憲

6R-1Z  
井原ライオンズクラブ

本年度のGST委員会での活動目標はLCIFキャンペーン100の推進、コロナ禍で減少している献血活動の推進、2年間開催されていない「薬物乱用防止教室認定講師要請講座」の開催とさせて頂きました。環境問題セミナー、糖尿病予防・支援セミナーの開催も考えましたが、コロナ禍で人が集まれないので開催を断念いたしました。

LCIFキャンペーン100の推進ですが336-B地区は成績が悪く、4度開催した委員会、公式訪問、キャビネット会議、諮問委員会に於いて協力を要請いたしました、「何に使われているか分からない」「地元へ寄付したほうがいい」等の意見がありなかなかご理解頂けないのが現状でした。ライオンズクラブは国際協会でありますので、どうぞLCIF財団をご理解いただき次年度からもご協力をお願いしたいと存じます。

献血推進につきましては、岡山県赤十字血液センターのご協力を頂き、また各クラブの献血推進活動により目標は達成できたと思っております。

「薬物乱用防止教室認定講師要請講座」の開催は10月よりの新型コロナ感染の減少を鑑み（公財）麻薬・覚せい剤乱用防止センターに依頼し12月18日(出)岡山国際交流センターにおいて48名の参加で開催し無事認定証を授与する事ができました。今後各地域で薬物乱用防止教室が開催され、受講者の方々が活躍されます事を祈念いたすところでございます。

最後になりますが、コロナ禍で十分な委員会活動が出来ませんでしたが、お支え頂きました委員会メンバーの皆様、平山ガバナーはじめキャビネット役員の皆様方に感謝申し上げ退任のご挨拶とさせて頂きます。



## MC委員会



MC委員長

住吉 孝文

4R-1Z  
玉野ライオンズクラブ

2021年-2022年平山ガバナーの下MC委員長（メディアコミュニケーション）を拝命しました4R-1Z玉野ライオンズクラブより出向しています住吉孝文です。

2019年12月頃より日本もコロナ禍により、時代の変化が急激に変わり、感染拡大防止策として三密を避けるため、集団での行動・活動、不要不急の外出自粛や企業への休業要請などにより日本経済、社会に大きな影響を与えています。ライオンズクラブにおいてもすべての事業を見直しなければならなくなりました。

今期のMC委員会の活動報告と予定を次の通り報告します。

## ●地区誌の3回発行予定

すでに第2回まで発行済、現在第3回の発行準備を行っています。

## ●キャビネットホームページの随時更新

MC委員会では、各クラブのアクティビティ・委員会活動・各種事業活動・新メンバー紹介等を情報発信する為にホームページ・フェイスブックへのアップと年3回発行の地区誌への掲載を、行いました。毎回各クラブからのアクティビティ・活動報告等寄稿大変ありがとうございました。

今回コロナ過ということもあり、集まっての委員会ではできませんでした。メール・携帯での連絡に終始しましたが、各委員メンバーの皆さんからの情報を頂き、何とか終えることが出来ました。心から感謝申し上げます。

1年間ご協力有難うございました。

We Serve

## アラート委員会



アラート委員長

川本 浩一郎

1R-3Z  
岡山みらいライオンズクラブ

1年間、アラート委員会の活動に対しご理解と多大なご協力を頂き、誠にありがとうございました。

今期のアラート委員会では4つの方針を掲げ活動を行って参りました。

まず、災害発生時に迅速な対応が出来る体制の強化では、災害時に活動支援等を行う336-B地区アラートチームメンバーの募集（195名登録）、クラブでの災害対応等の取り組みを担うアラート委員長・副委員長の選任（71クラブ選任）を行いました。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

次に、市町村の社会福祉協議会との「災害時におけるボランティア支援に関する協定」の締結推進では、令和3年9月の岡山市を皮切りに、鳥取市、倉敷市、津山市、真庭市、美作市の社会福祉協議会と協定を締結することが出来ました。今後も社会福祉協議会との締結を推進して参ります。

次に、他団体との連携では、岡山・鳥取両県の社会福祉協議会との会議に定期的に参加させていただきました。コロナ禍によりオンラインの参加が中心ではありましたが、一定の連携を図ることが出来ました。

一方、アラートに対する理解促進や災害支援活動等を学ぶセミナーの開催では、計画していた時期と新型コロナウイルス感染急拡大の時期と重なってしまい、やむを得ず中止とさせていただきます。

災害はいつ起こるか分かりません。第4回キャビネット会議で報告した災害発生時の緊急災害連絡網の構築をはじめ、今後もライオンズクラブとして出来る備えを進めて参ります。引き続き、アラート委員会へのご理解ご協力よろしくお願い致します。

## YCE/青少年健全育成委員会



YCE担当委員長

伊澤 新一

4R-2Z  
倉敷西ライオンズクラブ

YCE事業は青少年にとって国際感覚を養われる有用なプログラムであると思っておりますが、本年度も昨年度と同様にYCE事業のメインであるYCE生の派遣受入はコロナウイルス感染症の影響で中止となりました。

「花の咲かない時は根を伸ばそう」と、次年度にYCE事業が再開された際に混乱を招かないように、次年度に申し送りをするためルールの整合、マニュアル、その他いろいろな場面を想定した場合の擦り合わせ等を336複合地区YCE委員会で協議を重ねてまいりました。

また、早期にYCE生の派遣受入ができない状況でのYCE事業を今後の在り方についても協議を行ってまいりました。

今期はYCE事業が制限された中で、委員会活動も実績を残せませんでした。一年間お世話になりました。

コロナウイルス感染症が早期に撲滅され、YCE生の派遣受入が普通に行われ、国際交流の場が再開されることを切に希望しています。

青少年担当委員長

志岐 昇一

7R-1Z  
鳥取いなばライオンズクラブ

2021年-2022年地区委員長に選ばれ引継ぎという時の五月に、新型コロナに感染してしまい、肺炎を伴い重症になり六月いっぱいまで休んでいました。

七月より活動が出来るようになり、委員会としての事業計画を前任者に聞きましたが、平和ポスターだけという事で、世界平和ポスターの計画に基づき募集手続を各クラブに再度案内して、11月中頃の締め切りとして募集いただいた結果、B地区21クラブ942点、A地区77クラブ3080点、C地区38クラブ5693点、D地区40クラブ1175点、合計176クラブ10890点集まり、11月27日選考会を開催。山田幹事YCE青少年健全育成委員で厳選に選考、最優秀賞1点、優秀賞10点、佳作11点を決定いたしました。

第68回地区年次大会式典の中での表彰式をさせていただきました。

献血運動への協力、薬物乱用防止教育認定講師育成講座の実施協力、YCE事業はコロナウイルスの影響で中止となりました。



# 1Region



リジョン・チェアパーソン

**谷 博子**1R-1Z  
岡山パールライオンズクラブ

ZCに続き今期RCの職責に、微力を尽くすことができましたのは、皆様のご協力のおかげと感謝申し上げます。

地区役員経験は、ライオンとしての自覚や誇り・問題点も受容し、我が家に父の時代から流れるライオンズ精神が、繋がりました。

キャビネット会議に合わせ、R会議を開催しました。次期地区ガバナー輩出についても、我々会員の代表として活動いただくための支援を、異論に耳を傾けながらも、有志で応援することをR会議で決議しました。支援金管理責任者等を依頼し、スタートしています。RCとして各ZCの意見をまとめました。

ZCの意見は各LCの意見、各LCの意見は、全ての会員の意見と認識しています。

奉仕活動は“できる人が、でき範囲で”人生を通しての志と考えています。

GMT委員としては、会員増強に取り組みました。合同例会や合同アク等、楽しい活動で、コロナ禍の、困難な時代に会員増強を目指しました。

RやZの垣根を低くして、ライオンズの旗の元、一人の力は小さいがみんなで大きな力を

“We Serve”

弱小岡山パールLC所属の最後のRCに、ご協力いただきありがとうございます。

力不足でした。しかし次世代も育ちライオンズの未来は明るいと思います。

# 2Region



リジョン・チェアパーソン

**宗像 慶夫**2R-1Z  
岡山南ライオンズクラブ

コロナ禍の真っ只中で熱心にキャビネット運営に邁進されたガバナーに心からの「賛辞」を送りたいと思います。よくぞ頑張って今日を迎えられたと思います。お疲れさまでした。

必携第59版(2020年-2021年)によると、地区のリジョン・チェアパーソンは1995年7月の国際会則改定により、その年度の地区ガバナーが任命するか否かを決定することになりました。

ガバナーが任命した場合、地区は地区ガバナーによりクラブの地理的位置により10ないし16のクラブからなるリジョンに分けられてリジョン・チェアパーソンがその運営に協力し、任命された場合、リジョン・チェアパーソンは地区ガバナーの指導監督を受け責任者としてリジョンの運営に携わります。

今年度は地区コーディネーター職がプロトコルが上位であり、この一年リジョン・チェアパーソンの活動範囲は狭められました。地区内のリジョン・チェアパーソンは一度もリジョン会議を開催したり、残念乍ら顔を合わせる会合も開かれなかった。(国際教会公認の地区コーディネーター国際理事会方針書第9章、2020年6月25日改訂)

国際協会が作った新コーディネーター役が幅をきかせた一年であった様に思う。

次期地区キャビネットが作る組織図の再検討と新生新キャビネット作りに一メンバーとして期待するところであります。

一年間の何の役にもたなかつた事をお詫びして報告に代えます。

蛇足乍ら一日も早く役員必携、運営マニュアルの次年度版の作成を期待します。

# 3Region



リジョン・チェアパーソン

**高見 仁志**3R-2Z  
湯原ライオンズクラブ

退任にあたり、各クラブの皆様、そして関係者の方々のご協力を賜り誠にありがとうございました。厚くお礼を申し上げます。

『誇りと自信 そして前へ』のガバナー・スローガンを胸に、久々に津山の地で開催される、第68回地区年次大会を素晴らしい大会にする為、頑張ってきました。新型コロナウイルス感染拡大の中ではありませんでしたが、無事に終わることが出来ました。これも皆様方のお力添えがあればこそと、心より感謝申し上げます。

本年度、リジョン・チェアパーソンとして仕事をしてまいりましたが、我々の336-B地区はいろいろな面で問題点が多くあると思いました。全会員が自身の問題として取り組むことが必要と思いました。

ライオンズクラブに入会した時の入会式を思い出し、初心に帰り誠実にライオンズに取り組むことが大事です。そして皆様が「私はライオンズクラブに入会し、いろいろ勉強しながら頑張っています」と、自信をもって胸を張って言えるライオンに成っていく事が大事ではないかと思います。結果、私たちの336-B地区の成績も上がり、自信を持てる日が来ると思います。

“We Serve”

最後になりますが、会員の皆様をはじめ関係各位に心よりお礼を申し上げます。そしてライオンズクラブ国際協会336-B地区の益々の発展と会員の皆様の健康とご多幸を祈念申し上げ退任のご挨拶とさせていただきます。

# 4Region



リジョン・チェアパーソン

**下原 一臣**4R-2Z  
倉敷南ライオンズクラブ

今年一年をふりかえてみますと、諮問委員会是一次しか開催されず、七回すべて中止。

FWT委員としては、「こどものみらい古本募集」や「ヘッドネーション」などを、洲脇ZCと砂田ZCと連絡をとりあいながら、各クラブ会長にお願いしましたが、新型コロナウイルスが増えて、蔓延防止等重点措置が発令され現実的には活動にはいたりませんでした。

GMT委員としては、新会員研修会を合同で1月29日にヘルスピーア倉敷にて開催する予定でしたが、再度コロナの蔓延で中止と、RCとしては何ひとつお役に立てず残念な思いでいっぱいです。次期こそ、コロナに負けない新しいかたちでのライオンで活動ができればと願っています。

「We Save」未来に向かってライオンズクラブらしく世界の人々に貢献していければと思っています。



# 5R<sub>egion</sub>



リジョン・チェアパーソン

**白神 一彦**5R-2Z  
倉敷天領ライオンズクラブ

昨年の6月5日(土)の次期キャビネット予備会議でスタートしたリジョン・チェアパーソンとしての活動もその任期を終えようとしています。

前年度から引き続いてのコロナ禍において、ガバナー公式訪問や新会員研修の中止、地域行事に密着した奉仕活動やレクリエーションの中止を余儀なくされたことが悔やまれます。

しかしながら、5R1Z L. 小銭、5R2Z L. 大橋の両ゾーン・チェアパーソンの強力なリーダーシップやリジョン内全ライオンのご協力により、災害時ボランティア支援協定の締結、LCIF交付金による真備町復興支援事業の完成、懸案事項であったゾーン再編等において成果をみる事ができました。

改めましてリジョン内の全ライオンに感謝申し上げます。任期が終了するにあたりましてのご挨拶とさせていただきます。

# 6R<sub>egion</sub>



リジョン・チェアパーソン

**守屋 正人**6R-2Z  
総社ライオンズクラブ

ライオンズ必携によりますとリジョンチェアパーソンは「地区ガバナーの指導監督のもとでの、リジョンの最高運営責任者」とあります。昨年7月就任以来平山ガバナーをはじめ地区役員の方のご指導ご鞭撻、6リジョン内クラブの皆様のご理解ご協力、そして何よりも心強かったゾーンチェアパーソンのお二人のお力添えを頂き「最高運営責任者」としての職責を全うすべく全力を尽くしてきました。皆様方にどう映っているかなど考える余裕もなく、気が付けば1年経ってしまいました。—それが正直な今の気持ちです。

就任当初「力不足は経験不足ゆえ仕方ない」と考え「それならせめて努力をしよう」とできる限りの会合に参加し、皆様のご意見を伺っておりました。良い結果が伴わなかったのは残念でしたが、この1年間は今後のライオンライフを有意義にしてくれることと確信している次第です。

1年間ありがとうございました。

# 7R<sub>egion</sub>



リジョン・チェアパーソン

**山名 立洋**7R-1Z  
鳥取ライオンズクラブ

振り返って見ると、コロナに振り回された一年でした。寄せては返す波のように、拡大が続けたコロナでしたが、ここまで長引くとは思っていませんでした。

私の役割は、ゾーン間の連絡を密にし、ガバナーの意向に沿った取り組みをすることだと認識していましたので、まずその認識を共通のものとするため、RC・ZC連絡会議というものを立ち上げました。そこでそれぞれの課題を共有し、出来ることなら合同アクティビティを行ないたいと考えていました。

というのも私がZCを務めていた時、鳥取砂丘防砂林の整備を1Z2Zの合同アクティビティとして行ない、県から非常に感謝されたことがあったからです。

台風で折れた松を切断し運び出すというかなり重労働の作業でした。

ライオンズクラブのスケールメリットを生かした活動でしたが、この度はコロナを乗り越えて出来る活動が見当たらず、不本意ながら断念しました。

これからも、ライオンズだからこそ出来るという活動を続けて行きたいと思っています。

# 8R<sub>egion</sub>



リジョン・チェアパーソン

**橋本 忠典**8R-1Z  
西伯南ライオンズクラブ

リジョン・チェアパーソンを1年間務めさせて頂きました。

各クラブの会長さんはもとより会員の皆様さん、ゾーンチェアパーソンの方々の皆様のご協力によりこの1年間を務めることができました。

誠にありがとうございました。

新入会員研修会はこの状況下で中止をするしかなく残念に思っています。

アクトの方も『ヘッドネーション』『こどものみらい古本募金』『子ども虐待防止のための支援で外貨募金』とクラブの皆様のご協力で行うことができました。

最後になりましたが会員、役員の皆様のライオンズへの更なる貢献と皆さまのご健康とご多幸を心からお祈りして挨拶とさせていただきます。

この1年お世話になりました。





## 次期第二副地区ガバナー



2022-2023年度  
336-B地区  
次期第二副地区ガバナー

### 上原 正樹

Uehara Masaki

2R-1Z  
岡山西ライオンズクラブ

過日4月17日開催の第68回地区年次大会におきまして、第二副地区ガバナーとしての任を賜ることとなりました岡山西ライオンズクラブ所属、上原正樹と申します。

就任に際し、皆様方にお力添えいただきましたこと、心より感謝いたしております。

まずは改めて御礼申し上げます。

これから2年の間、西尾ガバナーエレクト、藤井第一副地区ガバナーエレクトの元で、様々な経験を積み勉強をさせていただきながら下支えとして成長できるよう精進を重ねていく所存です。

これまで以上に楽しく心地よい関係性の構築と、地域の中で揺るぎない価値を認めていただけるライオンズクラブとなれるよう粉骨砕身尽力したいと考えております。しかし、何分若輩者ですので、思慮深く見聞の広い皆さま方のご助力をいただければ幸甚の至りです。

現在の状況を見渡してみますと、ウィズコロナ時代として新しいライフスタイルが定着し、ライオンズクラブの活動はもちろん、例会の方法もイベント・集会も変化し、これまでのように大勢が会することができなくなりました。

こうした世の中の流れには逆らうことはできませんが、基本精神や理念、目指すべき着地点などは、これまで通りとして取り組む必要があると考えております。

私たちの存在意義や社会貢献活動は、こうし

た時代だからこそ必要とされるものです。方法や手段は、時代や状況に合わせて柔軟に変化させながら、意志だけは強く持って進んでいくことが重要なのではないのでしょうか。心と考え方を一つにし、「必ずやり抜く」という姿勢を崩すことなく、お互いに尊敬の念を持って団結していく～そんな地区の姿を描いていきたいと考えます。小さな声も聞き逃さず、ただの一人からでも必要とされれば真っ先に駆けつける、そんなアクティビティの実現を目指したいと思っています。

今まさにスタート地点に立ったところ、会員皆様方お一人おひとりの気持ち次第で『会』そのものが大きく変わります。まずはお互いに信頼の心を持ち、良好な関係を維持しながら相手を尊重し、許し合いの精神で互いにフォローしながら、一つひとつを誠実に進めていくことが肝要です。

会員数の減少も顕著になっておりますが、新たな魅力の創出も含め、少しずつ確実に協調しながら歩んでまいりたいと存じます。“利己”でなく“利他”の心で、ライオンズクラブひいては地域全体のことを考え、未来につなげる活動を進めたいと思います。

どうぞ惜しめない多大なお力添えのほど、よろしく御礼申し上げます。



### 1R-1Z 岡山ライオンズクラブ

#### アリアーレ岡山小学生バレーボール交歓大会

2022年3月19日(土)

場所/岡山市総合文化体育館  
(岡山市南区浦安南町493-2)



3月19日、第2回岡山ライオンズクラブ杯アリアーレ岡山小学生バレーボール交歓大会が開催されました。

コロナ感染症による行動制限の影響から大会の開催はもちろん、試合も練習さえも満足にできなかった子どもたち…。試合では、その子どもたちの汗と笑顔、チームが丸となってボールを追うプレーに勇気と感動をいただきました。

卒業する6年生の女の子、その子たちを支えてきた指導者や父兄の方々からの大会終了後の「ありがとうございます。」のひとことに、胸が熱くなりました。



#### こども食堂贈呈式

2022年4月15日(金)

場所/岡山市南区西紅陽台2-58-556



4月15日、岡山ライオンズクラブと岡山さくら支部は、地域の誰もが参加できる地域交流拠点となる子ども食堂などの普及と啓発、運営のサポートを行い、地域の子育て家庭を直接的に支える食料・生活用品などを提供する取組みを推進している「こどもを主体とした地域づくりネットワークおかもやま(代表 直島克樹)」の活動に賛同し、本会・支部合同での「子ども食堂」への食材提供として、お米1t、レトルト食品等多数の贈呈式を行いました。

また、当日の様子はRSKニュースや山陽新聞にも取り上げられました。



### 1R-1Z 御津ライオンズクラブ

#### 御津ライオンズ杯ソフトボール大会

2022年3月19日(土)

場所/岡山市北区建部町  
総合スポーツセンター



2チームのスポーツ少年団(御津・福渡の合同チーム及び加茂川)が参加して、あいにくの小雨の中で行われ、御津・福渡の合同チームが優勝しました。

選手たちは、見守る多くの保護者やコーチの声援に元気いっぱい、気迫のこもったプレーを見せてくれ、大きな歓声がグラウンド場に響き渡りました。

この大会は、スポーツを通じて①ルールを守る②チームワークを大事にするなどの精神を小学生の諸君に体得してもらい、青少年の健全育成に少しでも貢献できるような毎年実施しているものです。



### 1R-1Z 岡山パールライオンズクラブ

#### 熱海災害チャリティー講演会

2022年3月19日(土)

場所/岡山国際交流センター8階



2022年3月19日(土)支部初アクトで、コロナ禍延期中の「熱海災害チャリティー講演会」を開催しました。岡山国際交流センター8階イベントホールで、15:00~16:30・参加者約50名でした。

コロナ禍の、心や体の癒し方を講師 名越整形外科医院 院長 名越 充・支部会員等で「肩の専門家が教える肩こり解消法」・「自宅でできるエクササイズ」等実技を交えて講演しました。

本来2021年9月18日の開催予定が、コロナ禍中止になりました。しかし、当時、10クラブ他個人会員様等R・Zの垣根を越えたチャリティー募金が集まりました。

パールLCを含め10万円を被災地の熱海ライオンズクラブに送ることができました。

必要な時期に支援できましたことを重ねて御礼申し上げます。

翌日は同会場で、パールLCが力を入れている視覚障害者支援先の点字ブロック制定記念式典に参加しました。長年継続奉仕している、点字カレンダー・点字書籍・点字ブロックの歌CD等の利用者との会合は、利用者の声を聞くことができ、奉仕活動の原点を見る思いでここに紹介します。

コロナ禍止めることのできない活動を頑張っている弱小パールLCです。





### 1R-2Z 西大寺ライオンズクラブ

【地域活性化事業】

## 第2回

## OTERA GLASS(オテラグラス)開催

2022年4月13日(水) 17:00~21:00  
場所/西大寺観音院 境内

4月13日(水)地元西大寺観音院の境内において、新型コロナウイルス感染防止対策をしながら、約1年半ぶりとなる第2回「OTERA GLASS」を開催しました。

第1回同様に、「お寺でワインとフードの集い」をコンセプトに、地域住民や地域へ通勤されている若い人たちに、お寺の境内で集い・食べて・語っていただきました。第1回の反省を活かして、フードの店舗数とワインの仕入れを倍増したことで、大きな混雑もなく、お客様には何種類ものフードとワインなどを最後まで楽しんでいただきました。

結果、前回は上回る800名もの来場をいただく大盛況。JAZZの生演奏を聴きながら、美味しいフードとワイン、会話を楽しむお客様たちの最高の笑顔がたくさん見ることが出来て、開催して本当に良かったと思えました。この地域活性化事業は、西大寺ライオンズクラブの知名度とイメージの向上、そして会員の団結を深めるという目的もあり、そちらの面でも十分な成果があったと思います。第3回は更に改善して、この事業の地域への定着を目指します。



### 1R-3Z 岡山みらいライオンズクラブ

【5周年認証記念事業】

## 「1000人献血」実施

2021年7月1日(木)~2022年6月30日(木)  
場所/献血ルーム「うらら」(岡山県赤十字血液センター)岡山市北区いずみ町3-36

献血ルーム「ももたろう」岡山市北区表町1丁目5-1岡山シンフォニービル1階をはじめとして移動献血車使用による岡山県内各地

岡山みらいライオンズクラブは「新型コロナウイルス」禍で献血が減る中で安定した血液の供給を行うことと5周年認証記念事業の支柱として、「1000人献血」を実施することになった。

当クラブとして家族、知人らに献血への協力を依頼するほか大型商業複合施設等で県赤十字血液センターの移動献血車を使用した献血に向いてもらうイベントを年13回実施した。

## 周年記念式典・祝宴・事業について

2021年11月22日(日)

場所/ホテル グランヴィア岡山



「今できること岡山みらいから」を合言葉にクラブ員一同で活動を行い、今期、認証5周年を迎えました。

コロナ禍で開催も危ぶまれましたが、ご来賓並びに336-B地区ガバナー、地区役員の方々、ブラザークラブの皆様、また他地区からも多数の元地区ガバナー、地区役員様、全国の友好クラブの皆様方のご臨席を賜り11月に開催いたしました。

我が岡山みらいライオンズクラブは、岡山ライオンズクラブをスポンサーに2017年8月3日に336-B地区内では117番目のクラブとして結成されました。

これからも、未来の世界のために、未来の子供たちのために、未来のライオンズクラブのために、新しいことに挑戦し、行動力を持って奉仕活動を続けていく所存です。

## 【認証5周年記念事業として】

- 1,000人献血啓蒙活動 (2021.7.1~2022.6.30までの1年間)
- 岡山市ヘライフジャケット30着贈呈
- 南輝ドッジボールチームヘトレーニングタイマー、キャリングバック贈呈
- 1,000家族生活応援バック贈呈 (2021.7.1~2022.6.30までの1年間)
- 岡山みらいEST(エマージェンシー・サポート・チーム)支部結成
- LCIF15,000ドル献金



### 1R-4Z 備前ライオンズクラブ

## 「真魚市(まないち)」でバザー実施

2022年3月20日(日)

場所/地元漁協の朝市「真魚市(まないち)」



備前ライオンズクラブでは3月20日に地元漁協の朝市「真魚市(まないち)」でバザーを実施しました。同朝市は伊里漁業協同組合(備前市穂浪2837-5)が毎週日曜午前中に開催しているものです。

当日会員15名が参加し、会員から提供されたバザー品を市内外から訪れた来場者に販売。89,500円の収益金をあげました。人道奉仕事業援助に活用予定です。

今後も、地域社会での奉仕活動として継続していきます。



### 2R-1Z 岡山東ライオンズクラブ

## 第28回岡山東ライオンズクラブ杯少年サッカー大会

(岡山市少年サッカー連盟と共催)

2022年5月1日(日)

開会式 8:30~ 閉会式・表彰 15:00~  
場所/岡山市北区北長瀬「北長瀬未来ふれあい公園多目的広場」

2022年5月1日に継続アクティビティである第28回岡山東ライオンズクラブ少年サッカー大会が北長瀬未来ふれあい総合公園で開催されました。この大会は、次世代を担う少年たちがサッカーを通じて友情と理解を深め、創造力豊かな人間に育つことを願って開催しています。

晴天のもと12チームが参加し、選手たちは元気いっぱい日頃の練習の成果を發揮し熱戦が繰り広げられました。決勝戦は2対1で灘崎FCが見事に勝利し優勝しました。準優勝は平井FC、3位は吉備FC、4位はFC西御南でした。我がクラブからは開会式に土田会長以下6名、閉会式にはL.前田夫妻と岡山東国際レオクラブから2名が参加しました。

ご協力いただきました関係者各位の皆様、お疲れ様でした。



### 2R-1Z 岡山西ライオンズクラブ

【CN50周年記念事業】

## 岡山県赤十字血液センターへ車椅子2台の贈呈

2022年3月1日(火)

場所/岡山県赤十字血液センター

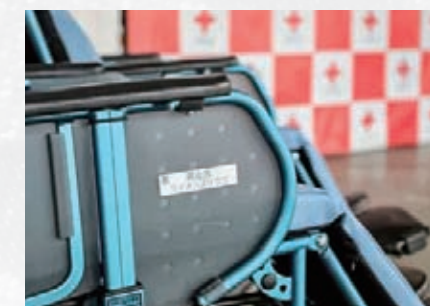


今年度我々岡山西ライオンズクラブは皆様のおかげで50周年を迎えることが出来まし

た。50周年記念事業の一つとして、岡山県赤十字血液センターさんへフルリクライニング車椅子2台を贈呈させていただきました。

赤十字血液センターさんより、献血をして下さった方の中には貧血のような症状になったり、気持ちを悪くされる方達がおられ、通常の車椅子で休憩所まで運ばれているとお聞きしました。ただ、すぐ横になるのが良い方もおられるため、フラットになる車椅子があれば助かるのお話だったので、座ったままでも横になっても移動できるフルリクライニング車椅子を送らせていただくこととなりました。皆さんに献血をしていただく中で、この車椅子が利用されない方が献血者にとっては良いことではあります。万一体調が悪くなる方がいらっしやるとしても、不安なく献血に行こうと思っていただけの一助となれば幸いです。

実際何が必要とされているのか現場の声を聞きながら、今後も奉仕していくことを心がけたいと思います。



### 2R-1Z 岡山南ライオンズクラブ

## 国際平和ポスター・コンテスト出展【表彰式】

2021年7月~2022年2月

場所/岡山市立芳泉中学校



2021年7月9日(金)岡山市立芳泉中学校へ出向き、参加の呼びかけの願いをしました。快く子供たちへ参加するようにと声掛けをし





て下さいました。参加者は4名となりました。子ども達は、沢山の創造を膨らませ時間をかけて素晴らしい作品ができあがりました。

子供たちのメッセージ性のある力強い作品に触れ、クラブ員一同感動しました。

そしてその中の作品から優秀賞を頂き共に大変喜びました。展示会にも家族で見に行き、たくさんの作品を見て感動したようで、このような経験ができてよかったと言っていました。クラブで用意した参加賞も、ネーム入りボールペン・ペンライトなどとても喜んでくれました。

この度、初めての参加でもあり、中学校にしか声をかけていなかったため兄弟のいる子供達から、小学校にも声掛けをして参加のお願いをしてほしかったと要望を頂きました。

次年度は、小学校の生徒たちにも声掛けをして、更にたくさんの参加者と素敵な作品が見られる事を楽しみにしています。



### 2R-2Z 岡山操山ライオンズクラブ絆支部

#### 困窮家庭支援

2022年3月27日(日)  
場所/岡山市北区北長瀬表町2-17-80  
BRANCH岡山北長瀬内



2021年3月から毎月1回「北長瀬コミュニティフリッジ」へお米(30キロ)、トイレトーパー(12ロール12袋)、ボックスティッシュ(5箱12袋)、会員からの提供物を支援させていただきます。

食料品、日用品を必要とする生活困窮家庭

や学生に対して支援することを目的とした非営利団体である北長瀬コミュニティフリッジがあるという会員からの情報を得て、SDGsの一環でもあり、またコロナ禍でもあることから継続したアクトとして取り組むこととしました。少しの支援ですが継続することが大切と考え引き続き取り組んでいきます。

支援を受けられている方々から「お米ありがとうございます」とか「トイレトーパーありがとうございます」のように具体的に沢山の感謝の言葉をいただいています。



### 2R-2Z 岡山ひかりライオンズクラブ

#### 認証50周年記念式典

2022年4月23日(土)  
場所/岡山国際ホテル



春暖の候、コロナ禍の状況にもかかわらず、大変多くの来賓およびライオンズクラブの皆様方の参加を賜り2022年4月23日(土)岡山国際ホテルにて岡山ひかりライオンズクラブ認証50周年記念式典が遂行されました。

50周年記念事業といたしまして、次の事業をおこないました。

1. 岡山市へパルスオキシメーター(乳幼児用40台)贈呈(チャリティーゴルフ大会開催)
2. 岡山県赤十字血液センターへレトルトカレー(予約献血推進用3040個)贈呈
3. 岡山ひかりフレンズ杯卓球交流大会(第25回記念)主催
4. LCIFへクラブ献金5000ドル

コロナ禍の状況の中、そのなかでもできる事業を奉仕委員長、50周年実行委員長を中心にメンバー全員の協力のもと行うことができました。

50周年を契機に更なる努力をかきね、社会を照らす「ひかり」のような活動に動んでいきます。



### 2R-2Z 岡山中央ライオンズクラブ

#### 第2回2Rチャリティー親睦ソフトボール大会&岡山県看護協会へ寄附

ソフトボール大会/2022年4月4日(日)  
場所/岡山ドーム  
岡山県看護協会へ寄附/2022年4月15日(土)



ここ2年間はライオンピックが中止となり、2リジョン内での交流と親睦を目的として昨年岡山中央ライオンズクラブがホスト役として初開催したソフトボール大会ですが、参加メンバーから楽しく交流出来たと好評の声を頂き、今年も4月3日(日)に第2回目を開催いたしました。

今回も1Zと2Z合わせて34名のメンバーが集まり、ゾーンの枠を外してクラブ混合の3チームに分かれてリーグ戦を行いました。いざ試合が始まると、どの試合も終盤まで追いつ追われつ的好ゲームが繰り広げられ、参加メンバーも観戦に来ていたメンバーも楽しく交流を深める1日となりました。その後、4月15日にメンバーの参加費の中から経費を差し引いた残金と、当日の募金を合わせて87,000円を2R-RCのL宗像と、1Z-ZCのL難波・2Z-ZCのL近藤とで岡山県看護協会へ寄附してきました。コロナ禍で大変なご苦労をされている看護師の皆さんに、少しでも役立ててもらうことが出来ればと思います。



### 3R-1Z 津山ライオンズクラブ

#### NPO法人オレンジハートつやまへ10万円寄贈

2022年4月7日(木)  
場所/津山市内 ライオンズクラブ事務局



学校や家庭などで居場所を失ってしまった子供たちの居場所づくりや個別の学習サポート、家庭事情で食生活に支障をきたしている児童たちのための『オレンジ子ども食堂』の開催やフードバンク活動に力を入れている『NPO法人オレンジハートつやま』に活動資金として10万円を贈呈した。

後期アクティビティとして、4月7日、ライオンズクラブ事務局に角野いずみ代表を招いて贈呈式を行った。

継続事業として行っており本年度で6年目となる。

### 3R-1Z 津山鶴山ライオンズクラブ

#### 秋の芋堀会準備 サツマイモ苗植え

畑炊作り 2022年5月10日(火)  
苗植え 2022年5月15日(日)  
場所/会員所有 こんどう農園



毎年恒例の保育園児招待芋堀会の準備で、2日間に分けて畑作り、苗植えを行った。



### 津山鶴山LC&岡山ハーモニーLC 合同ACT

2022年5月12日(木)



津山鶴山LC会員生産の玉ねぎを岡山ハーモニーLCを通じて、下記施設に寄付をした。

《寄付先》

1. 北長瀬公共冷蔵庫 215Kg
2. アムダ(気仙沼コロナ食糧支援) 70Kg
3. 児童養護施設・南野児童育成園 70Kg



### 3R-1Z 津山さくらライオンズクラブ

#### 作楽神社清掃活動

2022年3月27日(日)  
場所/作楽神社



後期アクティビティは、会長スローガン「地域社会に 誠の奉仕」に基づき、作楽神社の清掃奉仕を行いました。

当日はクラブ員11名が参加し、そろいの法被を着て草刈機で雑草を刈り、ほうきや熊手で落ち葉などを集め、当クラブが寄贈したテーブルを洗浄しました。約1時間にわたって作業し、境内は見違えるほどきれいになりました。

我がクラブの名称『さくら』にちなみ、毎年作楽神社の美化・環境保全・環境整備に取り組んでおり、例年は4月第2日曜日に同神社で開かれる「院庄たかのり祭り」を前に実施していますが、今年と同祭りは、新型コロナ対策のため3年連続で開催を中止し、神事のみが行われました。

### 3R-1Z 津山衆楽ライオンズクラブ

#### 第26回愛の四献 (献血・献眼・献腎・骨髄提供) 推進キャンペーン開催

2022年2月27日(日)  
場所/イオンモール津山



津山衆楽ライオンズクラブは、岡山県赤十字血液センター、津山市子ども保健部健康増進課、岡山県アイバンク・臓器バンク、岡山骨髄バンクを支援する会、イオンモール津山の協力を得て、第26回愛の四献推進キャンペーンを河辺のイオンモール津山で開催しました。新型コロナウイルス感染防止のため、プラカードやのぼり旗を掲げてPRし、献血カードで72人を受け付け、400ml採血者57人の献血のご





協力をいただきました。献血受付者には岡山県アイバンク・臓器バンク、岡山骨髄バンク登録の啓発リーフレットを持ち帰っていただき、日本骨髄バンク登録・採血者が12人という素晴らしい成果を上げることができました。

26回のキャンペーンの継続により地域住民の移植医療への関心も高く、骨髄バンク登録者、冬季2月は献血者とも少ない時期ではありますが、次々と善意が集まり、今後もこの普及啓発活動継続の必要性を実感しました。



### 3R-2Z 真庭ライオンズクラブ

#### 献血ACT

2022年2月13日(日)  
場所/市内スーパー ウェストランド



年2回の献血ACTの2回目を実施した。例年、ポケットティッシュを配りながら声掛けを行うが、新型コロナウイルス感染防止の為、プラカードを掲げて「ご協力お願いします」と買い物客に声をかけ、51人受付、47人から400ml血液を提供いただいた。



### 勝山金融会、(株)デンソー勝山合同 道路清掃作業

2022年5月28日(土)  
場所/旧勝山地内国道沿線 R181・R313



新型コロナ感染により2年間中止していましたが、今年3年ぶりに実施しました。

晴天の中、午前9時30分から午前11時までの1時間30分間清掃作業を行いました。

38名が東は久世の発電所、西は神代、北は山久世までの国道に分かれて、沿線ぞいに落ちている、ジュース缶、ペットボトル、ナイロン袋などのごみをゴミ袋(45ℓ)20個分拾いました。この国道は、市内の生活道、また観光客等の多くの方が利用されていますので、気持ちよく利用していただければと考えて実施しました。



### 3R-2Z 真庭旭ライオンズクラブ

#### 献血推進活動

2022年1月13日(木)  
場所/近藤病院  
2022年4月6日(水)  
場所/久世保健福祉会館



真庭市勝山の近藤病院、また久世保健福祉会館にて献血を実施しました。今年度も6回を予定していたところコロナの影響で残念ながら2回中止となりましたが、4回は予定通り行うことができました。

2回の合計で101名の受付者、うち採血者が91名(採血量36,400ml)となり、それぞれにおいて多数の方の協力を頂き、受付者全員に記念品を寄贈しました。

また、当クラブ会員のL近藤、L富永、L福山も今回400ml献血を行いました。  
1/13…受付者13名  
(400ml×採血者9名=3,600ml)  
4/6…受付者88名  
(400ml×採血者82名=32,800ml)



### 真庭学習塾応援隊

2022年2月4日(金)より(毎週金曜日開催)  
場所/久世中央公民館



真庭学習塾は毎週金曜日に地元高校生(登録20名ほど)が小学生(登録50名ほど)に勉強を教えている取り組みで、教えている高校生は将来は学校の先生を目指している子もいて、教える方も教えられる方も皆真剣に勉強している姿が見られます。その活動を応援したいと思い真庭学習塾応援隊としてサポート(受付や健康チェックなど)をする事業を今年2月より開始しました。

今後は会員2名ずつが応援隊として毎週の学習塾に参加して見守っていきます。



### 第39回中学生による 「私の主張発表会」を後援

2022年2月7日(月)  
場所/勝山文化センター



第39回中学生による「私の主張発表会」が勝山文化センターにて開催され、発表生徒16名に記念品を寄贈しました。昨年に続き一般の来場はなく無観客となりましたが、生徒たちは学校で経験したことや、家庭・地域における出来事、感じたことなど自分の考えを堂々と発表しており感銘を受けた日となりました。



### 3R-2Z 湯原ライオンズクラブ

#### クラブ内研修会

2021年8月~2022年5月  
場所/例会場(湯本コミュニティハウス)



(アクティビティではありませんが、)私たちのクラブでは例会時にクラブ内研修を行っています。

目的は、地域が取り組んでいる現状を知ることや、会員の資質向上めなど様々ですが、皆が学んでみたいと思う内容を主に行っています。

今年度もコロナ禍の為、状況を見ながら5回実施をしました。内容は、地元駐在署の巡查長が東京オリンピックの警備に参加された際の様子をお聞きしたり、SDGs、湯原に生息する「はんぎき(オオサンショウウオのこと)」について、また真庭市言語条例に基づき手話への理解を深める研修などです。手話では挨拶やライオンズクラブの表現や自分の名前

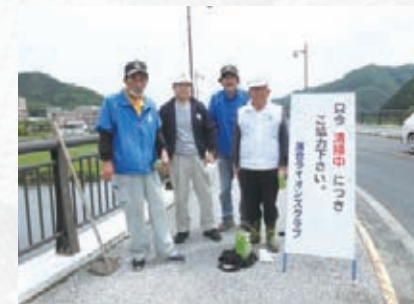
も手話で話せるよう教わり、とても興味深い内容でした。



### 3R-2Z 落合ライオンズクラブ

#### 落合大橋の清掃

2022年5月15日(日)  
場所/落合大橋(真庭市落合垂水)



早朝より会員4名で落合大橋の清掃を行いました。歩道と車道間の泥の除去・ゴミ拾い等を約2時間、天候にも恵まれ気持ちのいい汗を流しました。



### 4R-1Z 玉野ライオンズクラブ

#### 例会事業への取組み

「有意義な時間だった。時間を作って出席した甲斐があった」会員がそう思える例会にしたい。緊張感のある例会を開催し、出席した会員が「価値があったと思えるような例会」をめざしました。そこで、例会事業を毎回、各委員会が担当し、委員長には事業内容を執行部会、理事会へ上程していただきました。その結果、多くのゲストの皆様にお越しいただき、素晴らしい例会が開催されました。担当して下さった委員会の皆様、お疲れ様でした。

### 「性的マイノリティと人権 《LGBTQへの理解》 柴谷宗叔氏」DVD完成!

昨年11月14日開催の玉野ライオンズ主催の市民講演会「性的マイノリティと人権《LGBTQへの理解》柴谷宗叔氏」のDVDが完成し、会員が手分けをし、玉野市内中学校、高等学校へ配布しました。

LGBTQに関する問題は、無関心や誤った認識が偏見や差別を生み、当事者に生きる苦しみを与えています。柴谷先生の自らの体験のお話を通じて、差別や偏見、苦悩の現状を学びました。子供たちがこのDVDを授業で視聴し、若い世代に関心が深まり、身近な問題として考える機会となることを期待しています。



### 4R-1Z 児島鷺羽ライオンズクラブ

#### カブトムシ幼虫贈呈

2022年5月11日(水)  
場所/倉敷市立本荘小学校





児島鷺羽ライオンズクラブでは2008年からの継続事業の一つとしてカブトムシの幼虫を近隣の小学校、保育園、幼稚園、認定こども園に贈呈しています。

今期も5月11日、約350匹の幼虫を選別し、30個の飼育ケースに分けて入れ18か所へ贈呈致しました。今年度は、倉敷市立本荘小学校で選別作業、贈呈式をさせていただきました。幼虫から飼育していくことを通して命の大切さを学んで頂ければと思います。



### 4R-2Z 倉敷南ライオンズクラブ

#### 献血奉仕活動

2022年3月25日(金)  
場所/倉敷市水島支所



年度末の3月25日献血奉仕活動を実施いたしました。コロナの蔓延防止等重点措置も解除され市民の皆様のご協力により当日は受付者151名、400ml採血者123名の成果をあげることができました。又、当日受付をしていただいた皆様全員に障がい者施設「瀬戸内学園」の皆様が作ったクッキーを差し上げ学園に対するご支援とご協力をお願いしました。コロナ過で予定していたアクが中止になるなか、この献血活動で一定の成果を上げることができたのも地域の皆様のご協力の賜物と感謝しております。ありがとうございました。



### 4R-2Z 倉敷西ライオンズクラブ

#### 第1回 倉敷西ライオンズクラブ杯 グラウンドゴルフ交歓大会開催

2022年3月24日(木) 8:30~12:00  
場所/倉敷市西部ふれあい広場



当クラブはこれまで、青少年健全育成、YCEや献血関係の事業は積極的に展開して参りましたが、高齢者を対象にした事業はあまり行ってきませんでした。今後ますます少子高齢化が進む世の中にあって、これからは高齢者向きの事業も行っていくべきという前年度執行部の方針により本大会が企画され、昨年4月に開催の予定でしたがコロナ禍のため残念ながら延期となり、代替え日の9月もコロナのまん延のため再延期となり、今年3月24日にやっと開催の運びとなりました。

当日は絶好のGG日和の下、地区のGG愛好団体から200名以上の参加者が集まり(最高齢は94歳!!)、お昼前まで元気に楽しく試合を繰り広げました。是非第2回大会も開催して欲しいという声も多いので、次年度も開催する予定です。

最後に、本大会の運営にあたって多大なご協力を頂いた玉島GG協会の皆様に深く感謝申し上げます。



### 5R-1Z 倉敷真備ライオンズクラブ

#### 【LCIF交付金 真備町復興支援事業】 防災標識・防災碑「贈呈式」 ならびに防災コミュニティハウス 「落成式」

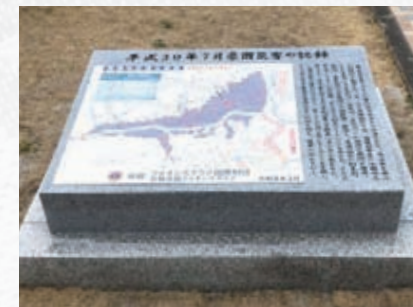
2022年3月26日(土) 13:00~16:30  
場所/防災標識・防災碑「贈呈式」  
(マービーふれあいセンター)  
防災コミュニティハウス「落成式」  
(防災コミュニティハウス建設場所)



平成30年7月豪雨災害発生の翌年に真備町復興支援としてLCIF交付金申請を行い承認された。新型コロナウイルス感染症拡大により、事業の遅延が生じ、申請から3年8月に及んだが、2022年2月に2つの事業は完了した。真備町内の全域に防災標識を46基、防災碑2基を設置し、また、地域集会所を失った地区へ防災機能を備えた防災コミュニティハウス・公会堂を建設した。

これから、「防災標識と防災碑」は災害に備えるための防災教育のアイテムとして、また「防災コミュニティハウス」は防災活動の拠点として活用していきたいと思う。

水害に遭ったものとして、災害の記憶を風化させることなく、災害の教訓を生かし、更なる防災に尽力し、「防災の町」として発信していくことが使命だと考えている。



### 6R-1Z 矢掛ライオンズクラブ

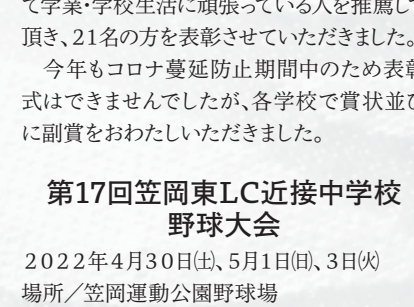
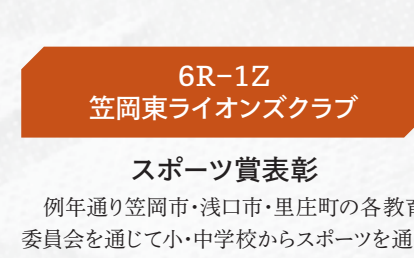
#### 清掃奉仕活動と 矢掛町民マラソンボランティア

【清掃奉仕活動】  
2022年3月5日(土)  
場所/矢掛町 和田川一帯  
【矢掛町民マラソンボランティア】  
2022年3月13日(日)  
場所/矢掛町内



3月5日(土)毎年恒例の清掃活動を行いました。木村会長スローガン「明るい未来へ 力をあわせて We Serve!」の文字通り、メンバー17名が爽やかな朝に汗を流しました。これは翌週3月13日に行われる町民マラソン(通常矢掛本陣マラソン全国大会)に合わせた活動で、選手の皆さんが綺麗な町を気持ちよく走って頂けるように行なわれているものです。

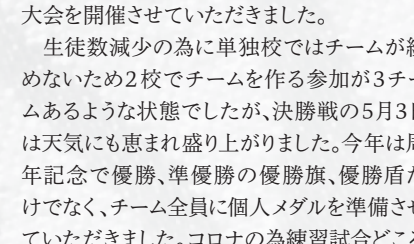
今大会は、矢掛本陣通り一帯が、重要伝統的建造物群に指定された記念と、コロナウイルスに対応した特別な大会で、当日は、大会の給水係ボランティアとして6名が参加しました。



### 6R-1Z 笠岡東ライオンズクラブ

#### スポーツ賞表彰

例年通り笠岡市・浅口市・里庄町の各教育委員会を通じて小・中学校からスポーツを通して学業・学校生活に頑張っている人を推薦して頂き、21名の方を表彰させていただきました。今年もコロナ蔓延防止期間中のため表彰式はできませんでしたが、各学校で賞状並びに副賞をおわたしいただきました。



今年もコロナ禍、井笠管内だけに制限をして15校の参加予定で計画しました。ゴールデンウィーク中の4月30日、5月1日、3日の3日間で、最終的に14チームでトーナメントによる大会を開催させていただきました。

生徒数減少の為に単独校ではチームが組めないため2校でチームを作る参加が3チームあるような状態でしたが、決勝戦の5月3日は天気にも恵まれ盛り上がりました。今年も周年記念で優勝、準優勝の優勝旗、優勝盾だけでなく、チーム全員に個人メダルを準備させていただきました。コロナの為に練習試合どころか練習さえままならいなかでの試合に生徒は当然保護者、指導者とも、そして世話をするライオンズメンバーも充実の3日間でした。

### 笠岡東ライオンズクラブ40周年 記念式典・祝宴・事業

2022年5月15日(日)  
場所/笠岡グランドホテル



今回はコロナを考慮してメンバーと最小限の来賓を招待して執り行いました。

【参加者】  
来賓(小林笠岡市長・第17回笠岡東LC杯近接中学校野球大会優勝校関係者3名・笠岡東ライオンズクラブメンバー)

【式典内容】  
記念例会として開催致しました。通常例会の式次第に物故会員に対するの黙禱・小林市長の来賓挨拶・チャーターメンバーへ感謝状授与・40周年記念事業目録贈呈・優勝盾贈呈・来賓祝辞を追加した内容で執り行いました。

【祝宴】コロナ対策を実施した会場で料理は個人ごとに折を用意し、アルコールを少々と簡素に開きました。

- 【40周年記念事業】
1. ウクライナ緊急支援募金「50万円拠出」
  2. ウクライナ難民支援 336B地区キャビネットに5万円献金
  3. 笠岡市へ防犯カメラ2台寄贈
  4. 小学校新1年生交通安全ランドセルカバー贈呈
  5. 笠岡東ライオンズクラブ杯近接中学校野球大会へ盾、個人メダルを贈呈
  6. 第34回国際平和ポスターコンテストに参加
  7. LCIFに1000ドルの献金







6R-2Z  
新見ライオンズクラブ

教育講演会

2021年12月10日(金)  
場所/まなび広場



新見ライオンズクラブでは、2021-2022年アクティビティとして“青少年の視野を広げ、夢と希望を育む事業”をキーワードとして小学生・中学生を対象に教育講演会を行いました。

青少年の健全育成という私たちの活動は、会長方針である「健やかな成長と視野を広げ、夢を持ち、挑戦する青少年の育成」の実現に向けて大きな役割を負っているものと考えており、青少年の健全育成のために、感染症拡大の万全の体制を整え、「南極ってどんなところ?」と題して、12月10日にまなび広場において、新見市出身の第61次南極地域観測隊山本貴士氏の教育講演会を企画実施しました。

- この度のアクティビティは、
- (1) 児童・生徒の視野を広げる
  - (2) 夢を持ち、挑戦する青少年の育成
  - (3) コロナ禍でも明るく笑顔になれる
- として、児童・生徒から大変喜ばれ、ライオンズモットーである「We Serve」の精神を活かした青少年の健全育成に一石を投じることが出来たと確信しています。



7R-1Z  
鳥取ライオンズクラブ

鳥取市立若草学園の  
子ども達との芋掘り

2021年10月18日(月)  
場所/鳥取市湖山町 船越農園



湖山池畔の広大な船越農園の一部をお借りして、6月3日に苗植えをしたさつま芋。8月25日(休)には有志により草取りも行い、順調に大きく育ててきました。

雨のため一度順延した若草学園の子ども達とのさつま芋掘りでしたが10月18日(月)に会員11名が参加して9時前より鎌やスコップを手に、汗をかきながら芋づるを刈り取る等、子ども達が掘りやすいように芋ほりの準備を行いました。

腰が痛い、膝が痛いと言いながらも段取りよく進み、10時半には若草学園の子ども達も揃い、岡田第一副会長の挨拶に続き、みんなで芋掘りを行いました。子ども達のうれしそうなお顔をみると、身体中の痛みも忘れ、大きな達成感で満たされました。



街頭献血運動

2021年12月5日(日)  
場所/イオン鳥取北店



鳥取県赤十字血液センターの依頼のもと、例年行なっているイオン鳥取北店に於いて10時半から午後4時まで街頭献血を実施しま

した。

日曜日という事もありショッピングセンターは混雑していましたが、例年と違いコロナ禍のため店側の要望で呼び込みが出来ず、プラカードによる勧誘のみとなった為、目標の60名には届きませんでした。多くの方のご協力のもと、当日43名の方の申し込みがあり、その内34名の方に献血をしていただきました。併せて、当日参加した会員の献血と街頭献血者への粗品配布の手伝いもしました。



7R-1Z  
鳥取中央ライオンズクラブ

沖縄の児童養護施設「愛隣園」へ  
支援金を贈呈

2022年4月29日(金)  
場所/沖縄県島尻郡与那原町与那原「愛隣園」



長年交流を重ねている沖縄の児童養護施設「愛隣園」へ今年もコロナ禍のため子ども達との交流は出来ませんが、メンバーから募った支援金10万円と鳥取名産のお菓子を携え3名で施設を訪問しました。施設長のお話では、やはりこのコロナで大変苦労されているようで、1人が感染すればその後30名程検査となり、その対応にも苦慮されているとのことでした。来年こそは相互の交流ができることを願い、今後も健やかな成長を見守っていきたいと思います。

7R-1Z  
鳥取久松ライオンズクラブ

認証50周年記念事業

2022年2月20日  
場所/特定非営利活動法人「鳥の劇場」  
(鳥取市鹿野町1812-1)



認証50周年を迎え、2020-2021年度に各種事業を実施すべく準備を進めてきました。

しかし2020年に入りコロナ禍で全ての事業を1年延期することになりました。その間、記念事業を検討するなかで、文化芸術関連の事業が危機に瀕しているとの声が寄せられました。

そこでテーマを「コロナ禍における地域文化芸術支援事業」とし、「特定非営利活動法人 鳥の劇場」の活動に100万円を贈呈することにしました。

贈呈式・式典を同劇場で開催し記念上演も計画しましたが、残念ながら変異株の拡大で2022年2月20日贈呈式のみ実施となりました。

記念上演に替え「イワンのぼか」にご招待頂きました。折しもロシアのウクライナ侵攻の最中です。

「なぜ殺す、なぜ壊す、悪魔が仕掛ける戦争にイワンが問う」という重いテーマでしたが、ユーモアを交えながらの分かり易い演劇になっていました。

ライオンズクラブが掲げるア・ネイションズ・セフィティーの意義を改めて考えさせられたことでした。

- 【記念事業】
- ◆《コロナ禍における地域文化芸術支援事業》特定非営利活動法人「鳥の劇場」に支援金1,000,000円贈呈
  - ◆ライオンズクラブ国際財団(LCIF)へ\$1,000献金



7R-1Z  
鳥取砂丘ライオンズクラブ

チャリティーグラウンドゴルフ大会

2021年11月20日(土)  
場所/はわい羽衣



鳥取砂丘ライオンズクラブは、例年、鳥取駅前風紋広場においてチャリティーバザーを開催していますが、コロナ禍のため、昨年と今年開催を断念せざるを得ませんでした。

チャリティーバザーは、遊休品の販売やカラオケ大会等、人気の催しが多々あり、毎年好評を得ていますが、会員による特製焼きそばの販売や飲食店の出店もあり、飲食を伴うイベントとなることから、開催の可否について慎重な判断が求められ、苦渋の決断でしたが2年連続の開催見合わせとなりました。チャリティーバザーの開催が難しいとしても、取り組めるアクティビティは限定され、会員同士の交流も希薄になりつつある状況でした。そのような中でのチャリティーバザー中止でしたので、連帯会長による「代わりに何か出来ないか?」との思いから、チャリティーグラウンドゴルフが企画され、今回、無事実現することが出来ました。

2021年11月20日(土)、はわい温泉羽衣にて、LL・LB含め25名の会員が、久しぶりに共に体を動かし、グラウンドゴルフを楽しみました。当日は天候にも恵まれ、美味しい食事を皆で頂きました。食事後は、温泉で汗を流し、心身共にリフレッシュすることが出来ました。



街頭献血

2022年2月27日(日)  
場所/イオン鳥取北店



我がクラブでは年2回、秋と春に献血推進キャンペーンを行っています。

しかしながら今回は血液センターさんの要請により、血液がとて不足する冬場に(1月・2月)開催を望むとのこと、早速取り組み致しました。2月ということもあり人出はまずまず、寒い中にも関わらず受付55名・献血頂いた方47名と皆様にご協力頂きました。ありがとうございました。



手をつなぐ育成会との  
野外レクリエーションについて

2022年4月23日(土)  
場所/白兔グラウンドゴルフ場



鳥取市手をつなぐ育成会との野外レクリ





ーション(グラウンドゴルフ)を開催しました。コロナ禍により3年ぶりの開催となりました。我がクラブの一番のメイン事業で当日は好天に恵まれ楽しいプレーが出来ました。

昼食後にグラウンドゴルフの表彰で各賞の発表ごとに歓声が上がリ、豪華賞品を手にしていただきました。

引き続きビンゴゲームも和気あいのなか進みました。参加の方に感想を聞きますと、今回の参加が初めてで、またグラウンドゴルフも初めての方がおられ、来年も参加したいとの言葉を頂きました。

会員のふれあいの心が伝わったと嬉しく思いました。

来年の再会を約束し散会しました。



### 鳥取市立散岐小学校 EM活性液活用事業(プール清掃)

2022年5月27日(金)予定  
場所/鳥取市立散岐小学校



”環境にやさしいプール清掃を目指して”と題して鳥取市立散岐小学校(河原町佐貫)に於いて小学校生徒、先生(約30名)とライオンズメンバー10名でプール清掃を行う予定です。

散岐小学校で、昨年10月下旬にEM活性液を投入しておりましたので、先生方の意見として”活性液の効果がでているように思う””昨年よりきれいだ”などとあり力が入りました。



### 砂であそぼう!体験会

2022年6月18日(土)予定  
場所/鳥取市賀露町西浜海岸



鳥取砂丘ライオンズクラブでは、一般参加者を募って新規事業を開催いたします。

わがクラブの名前にも入っている砂地を有効に活用しようという考えから、まず海岸の清掃活動(ビーチクリーン)を行います。そして本題の「砂であそぼう!」です。

砂の上からできる、ビーチテニス、モルック、ビーサンとばしを行います。あまりなじみのないゲームもありますが、どなたでも参加しやすいゲームとなっております。何しろ初めて取り組む事業ですでのどのようなハプニングが飛び出すかは分かりませんが、参加者はもちろんのことメンバーも楽しめる事業としていきたいと思っております。この事業は海岸の保全と有効活用にもなり、まさにSDGsの精神にもつながる事業であると考えております。次年度以降にもつながる持続可能な事業になるように取り組んでいきます。

### 7R-2Z 倉吉ライオンズクラブ

#### ふるさと再発見お散歩ウォーク in小鴨

2022年4月3日(日)  
場所/小鴨地区



「ふるさと再発見ウォーク」は平成13年に初開催。以来ウォーキングを通して私達のふるさとの魅力を再発見しようというこの取り組みは、健康志向の高まりとも相俟って大変息の長いアクティビティとなっています。

その人気の秘密は何といっても専門家による史跡や文化財の解説にあると思います。今回も倉吉市教育委員会文化財課の皆様の全面的なご協力をいただき、他にはない大変有意義で楽しいウォークとなりました。例年は秋11月に開催することが多かったのですが、今年度はコロナウィルスの感染状況を鑑みて、春まだ浅い4月3日に参加人数80名で見どころ満載の小鴨地区を歩きました。当日はちょうど桜の開花のタイミングとかさなり、いたるところに春の美しい風景も見ることが出来ました。

【午前の部】では①六十六部供養塔→②丸山観音堂→③福守観音堂→④ロードステーションにしろ→⑤岡田の子安観音→⑥猫神石仏→⑦北野神社の約5.6kmのコースを、【午後の部】では⑧弓削の相撲墓→⑨小鴨神社→⑩大宮古墳→⑪長坂の金毘羅灯籠→⑫中河原親水公園の約5.1kmのコースを歩きました。市内に住んでいながらもこれも初めて見るものですが、④のロードステーションにしろが廃線となった旧国鉄倉吉線・西倉吉駅の跡地を整備したものだと思って思わずびっくり、⑥の猫神石仏の挿話には猫好きの私も思わずほっこりしました。また⑨の小鴨神社も歴史のある建物ということで『三十六歌仙額』『木造狛犬』など貴重な文化財もあり大変興味深く観ることが出来ました。

天候にも恵まれ参加していただいた皆様にも大変喜んでいただけたと思います。



### 7R-2Z 倉吉打吹ライオンズクラブ

#### 玉川清掃

2022年3月24日(木)  
場所/玉川



毎年4月第1日曜日に開催される、倉吉打吹流しびなの開催場所である玉川の清掃を行いました。今回も作業エリアを3区画に分ける等行ない、清掃中はソーシャルディスタンスの確保にも努めました。天候にも恵まれて、コロナにより出来なくなってしまった行事が多い中、皆で汗を流しながら倉吉の観光地の再活性化、4月の流しびなの開催を願いながら作業を行いました。

### 倉吉打吹流しびな

2022年4月3日(日)  
場所/玉川(土蔵群辺り)  
賀茂神社(絵馬奉納)



4月3日(日)倉吉打吹流しびなを開催しました。子どもの健やかな成長と玉川の浄化を願う伝統行事です。天候に恵まれて、昨年同様に規模を縮小しての開催となりましたが、観光客が見守る中、家族に手を引かれた倉吉の幼児が願いことを書いた絵馬を流しました。新型コロナウイルスの収束の願いも込めて流し、来年は盛大にやりたいです。

流した絵馬は回収し、事前に保育園・幼稚園の年中組に書いてもらった絵馬と一緒に賀茂神社に奉納しました。

### 8R-1Z 米子ライオンズクラブ

#### 認証65周年記念例会

2022年4月23日(土)  
場所/華水亭



米子ライオンズクラブは、今年度、認証65周年を迎え、当初は関係者各位をご招待し、記念式典並びに懇親会の開催を企画しておりましたが、新型コロナウイルスの感染終息が全く見えず、当クラブの会員又スポンサークラブである松江ライオンズクラブ、姉妹クラブである高知ライオンズクラブの代表の方々と、御来賓として伊木隆司米子市長様にご出席頂き、4月23日に記念例会として執り行いました。

周年記念事業は、コロナ禍でアルバイト収入が減り、生活を切り詰めながら、将来の医療従事者を目指す学生(米子医療センター附属看護学校120名、鳥取大学医学部保健学科420名)へマスクと食料品の提供、コロナ禍で笑顔の減った子供達のために、当クラブが30周年時に建設した猿倉からのお猿の里帰りとなる猿まわし公演。

米子市が現在着手中の米子城跡整備計画の中で案内看板の贈呈。

LCIFへウクライナ侵攻による難民支援に対する支援金の拠出。

永年、青少年育成にご尽力を注いでおられる市内のボーイスカウトの2つの団へ活動資金の寄付。

そして、姉妹クラブである高知ライオンズクラブとの災害支援協定の締結等を行いました。

今後も我々、米子ライオンズクラブは常に地域に根差し、貢献するクラブとして、ライオンズムの精神に則り、誇りと責任をもって地域貢献し、感謝されるクラブとして活動して参ります。

今後共、宜しくお願い申し上げます。



### 8R-1Z 米子錦ライオンズクラブ

#### 米子市立図書館への本の寄贈

場所/米子図書館



45周年の記念事業として当時米子図書館に30万円寄付いたしました。これを機に、子どもたちが本を読む大切さを知り、心豊かな大人になってもらいたいという願いを込め図書購入費として毎年10万円を寄贈してきております。そして50周年の折には同様に図書館が増改築されリニューアルオープンされたのに合わせて、多くの利用者の方に少しでも長くゆったりとした時間を過ごして頂きたいと考え、椅子30脚を寄贈しました。

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、巣ごもり需要が増え図書館の利用者も増えてきております。これからも子どもたちの健全育成のために図書の寄贈を続けていきたいと考えています。

### 8R-2Z 湯梨浜みらいライオンズクラブ

#### 湯梨浜町、東郷湖一斉清掃への参加

2022年5月15日(日)  
場所/鳥取県東伯郡湯梨浜町南谷、ハワイ夢広場付近、東郷湖畔



鳥取県中部にある東郷湖は周囲12kmの汽水湖で、我が湯梨浜みらいライオンズの地元の名所です。湯梨浜町は毎年春秋の年2回、この東郷湖の一斉清掃を実施しておりますが、5月15日当クラブも清掃活動に参加しました。当日は朝8時に湯梨浜町ハワイ夢広場に集合、清掃活動に奉仕しました。この日は時折日の差すうす曇りで屋外の清掃には最適の天気で、クラブ員も心地よい汗をかきつつ奉仕しました。汽水湖である東郷湖はシジミの産地でもあり、清掃していたハワイ夢広場のそばで、シジミ漁の真っ最中でした。同じシジミでは宍道湖が有名ですが、東郷湖のシジミはそれより粒が大きく食べごたえがあります。お見かけの際は是非ご賞味ください。

今回の清掃活動もシジミの生育環境向上に寄与することを願っています。





# 2021-2022年度 第4回 キャビネット会議 議事録

2022年 3月17日(木) 津山鶴山ホテル

## I:地区ガバナー提出議案

### 【議案-1】 次期地区ガバナー選出について

西尾慎一(鳥取ライオンズクラブ所属)に対し、選挙を行ない、その結果の報告を受け確認したい。

### 【議案-2】 次期第一副地区ガバナーについて

藤井信英(岡山みらいライオンズクラブ所属)に対し、選挙を行ない、その結果の報告を受け確認したい。

### 【議案-3】 次期第二副地区ガバナーについて

上原正樹(岡山西ライオンズクラブ所属)に対し、選挙を行ない、その結果の報告を受け確認したい。

### 【議案-4】 2020-2021年度地区一般会計収支報告および第67回地区年次大会収支報告の承認を求めることについて

議題として確認済み

### 【議案-5】 2021-2022年度上半期地区一般会計収支報告の承認を求めることについて

議題として確認済み

## 《第一副地区ガバナー提出議案》

### \*第一副地区ガバナー 西尾 慎一

#### ○議題-1

地区アクティビティ・スローガン『地域に寄り添い 未来に繋げる新たな挑戦』を提案したい。

ガバナー・スローガンとして、『調和と融合 明るく・楽しく・元気よく』を提案したい。

#### ○議題-2

地区大会費について、ひとり1ヵ月地区費は850円、大会費は300円合計で1,150円、家族会員は免除としたい。

#### ○議題-4

次年度第69回地区年次大会については、2023年4月16日(日)、とりぎん文化会館において開催し、ホストクラブは7R1Zと2Zの10クラブ1支部にとしたい。

※詳しくは各クラブへ配布しています。

# 第68回 336-B地区年次大会 議事録

2022年 4月17日(日) 津山文化センター

### 【議案-1】 次期地区ガバナー選出について

西尾慎一が次期地区ガバナーに決定いたしました。

《承認》

### 【議案-2】 次期第一副地区ガバナーについて

藤井信英が次期第一副地区ガバナーに決定いたしました。

《承認》

### 【議案-3】 次期第二副地区ガバナーについて

上原正樹が次期第二副地区ガバナーに決定いたしました。

《承認》

### 【議案-4】 2020-2021年度地区一般会計収支報告および第67回地区年次大会収支報告の承認を求めることについて

第三者による調査委員会を立ち上げて、改めて精査し、結論を出す方向でご承認いただきたいと思います。

《拍手承認》

## 《次期地区ガバナー候補者提出議案》

### 【議案1】 2022-2023年度地区アクティビティ・スローガン 地区アクティビティスローガン

“地域に寄り添い 未来に繋げる新たな挑戦”

### 地区ガバナー・スローガン

“調和と融合 明るく・楽しく・元気よく”

### 【議案2】 2022-2023年度地区会費・地区大会費について

336-B地区 会員ひとりあたり 1ヵ月 地区会費850円 地区大会費300円 合計1,150円 (今年度同額) ※なお、二人目以降の家族会員は0円とする

### 【議案4】 2022-2023年度 第69回336-B地区年次大会について

第69回地区年次大会は 2023年4月16日(日) とりぎん文化会館(鳥取県民文化会館)において開催し、ホストクラブは7リジョン1・2ゾーンの10クラブ1支部とする。

※詳しくは各クラブへ配布しています。



# 新会員紹介 New Member Introduction

① クラブ名 ② 氏名 ③ 入会年月 ④ スポンサー名



- ① 岡山後楽
- ② 大倉 孝悦
- ③ 2022年1月
- ④ 清水 直樹



- ① 岡山後楽
- ② 関野 雅夫
- ③ 2022年4月
- ④ 山下 耀広



- ① 岡山パール
- ② 足立 しほり
- ③ 2022年4月
- ④ 岩田 芳典



- ① 岡山パール
- ② 井元 幸治
- ③ 2022年4月
- ④ 岩田 芳典



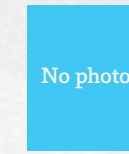
- ① 西大寺
- ② 河田 雅博
- ③ 2022年4月
- ④ 山本 岩男



- ① 岡山みらいEST支部
- ② 中島 純
- ③ 2022年2月
- ④ 川本 浩一郎



- ① 岡山操山
- ② 土井 潤一
- ③ 2022年4月
- ④ 吉原 徹



- ① 岡山操山 絆支部
- ② 竹馬 慧
- ③ 2022年2月
- ④ 植山 拓二



- ① 岡山ひかり
- ② 田代 修
- ③ 2022年5月
- ④ なし



- ① 真庭
- ② 綱島 直彦
- ③ 2022年4月
- ④ 山下 豊



- ① 玉野
- ② 池田 淳也
- ③ 2022年1月
- ④ 吉田 信哉



- ① 児島鷺羽
- ② 藤井 憲太郎
- ③ 2022年4月
- ④ 福田 強



- ① 倉敷
- ② 浅野 修也
- ③ 2022年3月
- ④ 原 淳二



- ① 倉敷中央
- ② 新谷 匡史
- ③ 2022年1月
- ④ 赤澤 浩通



- ① 笠岡東
- ② 丹山 芳枝
- ③ 2022年2月
- ④ 長谷川 靖子



- ① 総社
- ② 野瀬 貴之
- ③ 2022年2月
- ④ 栢原 繁



- ① 総社
- ② 渡邊 久仁光
- ③ 2022年4月
- ④ 中山 正昭



- ① 鳥取中央
- ② 宮本 亜希子
- ③ 2022年3月
- ④ 西川 正克



- ① 鳥取中央
- ② 田畑 仁之
- ③ 2022年4月
- ④ 佐藤 浩尉



- ① 鳥取いなば
- ② 高島 敬四郎
- ③ 2022年4月
- ④ 住谷 きよみ



- ① 鳥取いなば
- ② 武島 雅幸
- ③ 2022年4月
- ④ 住谷 きよみ



- ① 鳥取いなば
- ② 西尾 彰仁
- ③ 2022年5月
- ④ 小坂 宏治



- ① 米子城山
- ② 長谷川 一
- ③ 2022年5月
- ④ 角 正夫



- ① 湯梨浜みらい
- ② 坂田 克
- ③ 2022年1月
- ④ 川田 憲一

## 正 誤 表

地区誌 第2号において訂正がありましたので正誤表をもってお詫び申し上げます。

●P10 2R-1Z 岡山東ライオンズクラブ 『病児ルームの児童書及び本棚寄贈』

誤り 岡山東ライオンズクラブ → 正 岡山東ライオンズクラブ  
ハノイ支部岡山

●P22 4R-2Z 倉敷西ライオンズクラブ 『良寛杯高校生将棋大会開催』 4行目

誤り (倉敷市玉野) → 正 (倉敷市玉島)